

平成25年度(2013年度) 建設コストの計画と実績

債務引受限度額と会社から引き受けた債務との対比を下記に示します。
 平成25年度に完了した事業について、計画と実績に差が生じた主な理由は、現地状況に合わせた工法の見直し、地元・関係機関等との協議による見直し、工事数量等の確定(精算)によるものです。
 平成25年度に完了しなかった事業について、計画と実績に差が生じた主な理由は、新設・改築事業では附帯工事等の工事が平成26年度以降に残ったこと、利便増進事業(スマートIC)が平成26年度以降計画的に実施されること、修繕事業では工事発注の見直しで複数年度の工期に設定したことにより機構への帰属を平成26年度以降としたこと、災害復旧事業では過去の実績をもとに、45年分の額が債務引受限度額として計上されていることによるものです。

[単位:百万円(消費税込み)]

道路名(区間名)	債務引受限度額(計画)(A)	債務引受額(実績)			(D)-(A)	債務引受限度額と債務引受額の差額についてのコメント
		平成23年度まで(B)	平成24年度(C)	計(D)=(B)+(C)		
近畿自動車道名古屋神戸線箕面IC~神戸JCT新設事業	439,718	2,865	3,487	6,352	△ 433,365	本体工事施工のための既設神戸JCTの切替えの部分引渡であり、本体工事はまだ施工中であるため。
四国横断自動車道阿南四万十線徳島IC~鳴門JCT新設事業	106,904	2,188	2,871	5,060	△ 101,843	本体工事施工のための既設徳島ICの切替えの部分引渡であり、本体工事はまだ施工中であるため。
東九州自動車道苅田北九州空港IC~行橋IC新設事業	42,256	0	25,970	25,970	△ 16,285	本線工事は、完成し供用を開始しているが、開通後も付帯工事、財産整理及び完成図作成等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
東九州自動車道椎南IC~宇佐IC新設事業	113,412	0	3,359	3,359	△ 110,052	本体工事施工のための既設椎南IC、宇佐ICの切替えの部分引渡であり、本体工事はまだ施工中であるため。
東九州自動車道日向IC~都農IC新設事業	84,578	0	53,927	53,927	△ 30,650	本線工事は、完成し供用を開始しているが、開通後も付帯工事、財産整理及び完成図作成等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
東九州自動車道都農IC~高鍋IC新設事業	21,490	20,158	404	20,562	△ 927	本線工事は、完成し供用を開始しているが、開通後も財産整理等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
近畿自動車道天理吹田線大山崎JCT改築事業	12,986	0	12,726	12,726	△ 259	工事等数量の確定等により差額が生じたもの。
近畿自動車道天理吹田線八尾PA新設事業	6,290	0	4,529	4,529	△ 1,760	PA新設は完成し供用を開始しているが、開通後も付帯工事、完成図作成等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
近畿自動車道天理吹田線守口JCT新設事業	16,634	0	6,166	6,166	△ 10,467	守口JCTの一部が供用を開始したが、引き続き事業を実施すること等による。
中国縦貫自動車道三次JCT改築事業	3,746	3,183	133	3,316	△ 429	JCT新設は完成し供用を開始しているが、開通後も財産整理等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
中国横断自動車道尾道松江線加茂岩倉PA新設事業	1,373	953	48	1,001	△ 371	工事等数量の確定等により差額が生じたもの。
四国縦貫自動車道松山IC改築事業	2,267	623	346	969	△ 1,297	IC改築は完成し供用を開始しているが、開通後も付帯工事、完成図作成等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
九州縦貫自動車道鹿児島線嘉島JCT改築事業	7,966	0	6,130	6,130	△ 1,835	JCT改築は完成し供用を開始しているが、開通後も付帯工事、財産整理及び完成図作成等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
九州縦貫自動車道宮崎線清武JCT改築事業	5,962	4,655	268	4,924	△ 1,037	工事等数量の確定等により差額が生じたもの。
一般国道478号(京都縦貫自動車道)沓掛IC~大山崎IC・JCT新設事業	56,376	4,301	45,687	49,989	△ 6,386	本線工事は、完成し供用を開始しているが、開通後も付帯工事、財産整理及び完成図作成等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
一般国道478号(京都縦貫自動車道)篠IC改築事業	645	0	545	545	△ 99	工事等数量の確定等により差額が生じたもの。
西日本高速道路株式会社が管理する高速道路に係る高速道路利便増進事業に関する計画(スマートIC)	45,094	1,966	5,458	7,425	△ 37,668	H25年度は3箇所の工事の一部引渡しを行っており、他のスマートIC事業を引き続き実施すること等による。
一般国道478号(京都縦貫自動車道)丹波IC改築事業	3,137	0	84	84	△ 3,052	IC改築事業のための既設丹波ICの切替えの部分引渡であり、本体工事はまだ施工中であるため。
中央自動車道西宮線等平成25年度修繕事業	112,263	-	55,252	55,252	△ 57,011	対外協議等により、補修実施時期を次年度以降に見直したこと等による。
中央自動車道西宮線等災害復旧事業	49,132	7,506	472	7,979	△ 41,152	災害復旧事業費については、安全性を考慮し、過去の実績をもとに45年分の額を債務引受限度額として設定している。H25年度台風17号やH24年度梅雨期豪雨等で被災した箇所が災害復旧工事等が実施されたこと等による。
一般国道31号(広島県道路)平成25年度修繕事業	1,834	-	61	61	△ 1,772	対外協議等により、補修実施時期を次年度以降に見直したこと等による。
一般国道165号及び一般国道166号(南阪奈道路)平成25年度修繕事業	134	-	117	117	△ 16	工事等数量の確定等により差額が生じたもの。
一般国道201号(八木山バイパス)平成25年度修繕事業	3,060	-	2,867	2,867	△ 192	対外協議等により、補修実施時期を次年度に見直したこと等による。

注1)平成25年度(2013年度)に債務引受けを行ったものについて、継続中事業を含めすべて記載している。なお、□には、平成25年度に完了している新設・改築事業である。

注2)端数処理の関係上、計が合わないことがある。

注3)修繕事業に関する債務引受限度額(計画)は、平成25年度までの債務引受限度額(計画)の累計から、平成24年度までの債務引受額(実績)を控除している額である。(一般国道165号及び一般国道166号(南阪奈道路)平成25年度修繕事業を除く)